

響

青森県総合社会教育センター 所報

"HIBIKI"

Aomori Prefectural Community Education Center news

令和6年(2024年)
2月29日
No.127

Contents

- 生涯学習・社会教育関係職員研修講座(事業報告) ... P1
- 家庭教育支援動画制作普及事業(事業報告) ... P2, 3
- 【特集】パワフルAOMORI!創造塾 ... P4
- 「画伯のたまご」作品紹介 & あおもり県民カレッジについて ... P4

生涯学習・社会教育関係職員研修講座

生涯学習や社会教育に携わる職員や団体のスキル向上とつながりを作ることを目指し、実務的な研修内容や地域の問題を理解し、それを解決するための具体的な知識や技術を学ぶ研修講座を行いました。

当センターを会場として開催する「センター研修」と当センターから出向いて開催する「地区研修」の2つで構成しています。

～センター研修【第6回】より～

【講義・演習】「社会教育関係職員の資質向上」

講師 岩手県生涯学習振興協会

事務局長 佐々木 勉 氏



体験しながら佐々木先生の「引き込み」でできました。これまで、先生の「やつて」や「熟議」をくわしく観

家庭教育支援動画制作普及事業



家庭教育の不安や悩みに対する解決の糸口となる子育て情報を発信するため、家庭教育支援動画「あおもり子育てネット あおもり子育て調査隊」(令和5年度制作の新作動画6本)を制作。YouTube チャンネルで令和5年12月1日に公開しました。

- ①虫歯予防 子どものうちから身につけよう!
- ②Z世代のネットリテラシー
- ③「考える力」を伸ばせる子育てスキル
- ④子どもの悩みと心のケア
- ⑤子どもの体のよりよい成長～家庭で楽しく運動～
- ⑥親子の絆を育む～絵本の読み聞かせ～

なお、当センターホームページでは、これまでに制作した家庭教育支援動画が視聴できます。ぜひ、ご活用下さい。

右の二次元コードを読み取ることで、ホームページ内アーカイブにて生涯学習・社会教育関係職員研修の様子を確認できます。また「子育て支援動画」も視聴できます。



生涯学習・
社会教育関
係職員研修
講座



子育て支援
動画

[担当] 教育活動支援課

TEL 017-739-1270

メール E-SHAKYO@pref.aomori.lg.jp

響

地域を支える人財の育成に関する事業

パワフルAOMORI！創造塾

青森を元氣にするために！

パワフルAOMORI！創造塾は、当センターが主催する「地域活動に係る潜在的な人財を掘り起こし、講義・演習や企画・運営を通して、地域を担う人財を育成するとともに、育成した人財相互及び地域活動に関わる関係者等のネットワーク形成を促進する。」を目的とした事業です。

今号では、令和5年度の様子等を紹介します。

第1回講座



オリエンテーションでは、講座の流れを確認したり、自己紹介をしたりしました。

講義・演習では、講師の町田直子氏から地域づくりの基礎について学びました。

POINT! 新たな出会い

新たな出会いの場である第1回講座は、参加者が交流することで、お互いのことを知るきっかけになります。

第2回講座



地域活動紹介では、昨年度までの参加者7名を招き、どのような想いをもって活動をしているのか、どのような流れで活動を進めているのかなどを聞きました。

POINT! ネットワークを広げる

地域活動を実践している方々と交流することで、各地域で活動している仲間が増え、ネットワークがさらに広がります。

講座に係る Q & A

Q どのような人が参加しているの？

A 県内各地から大学生や会社員、主婦の方など参加しています。参加者のみなさんに共通していることは、「青森を元気にしたい！」という想いがあることです。

職種や地域に関わらず、同じ想いをもった方々とネットワークを広げることができます。

Q 何回も講座に参加するの？

A 原則として「すべての講座に出席できること」を参加条件としています。

すべての講座へ参加することにより、仲間と実践活動について話し合い、取り組んだり、地域活動に係る様々なことを系統的に学んだりすることができます。

第3・4回講座



第3回講座では、講師の山内さおり氏からよりよい情報発信の方法について、第4回講座では、講師の平沼日菜子氏から人とのつながりの大切さについて学びました。

POINT! 活動を広め、楽しむ

活動を広めたり、楽しんだりするためのヒントが得られます。

第5回講座



発表会では、参加者が自分の想い、これから の活動について発表しました。

発表後は、質疑応答をしたり、意見交流をしたりしました。

POINT! 想いを届ける

最後の講座は、これから活動につながる ように、自分の想いを届ける場になります。

実践活動

…参加者が実際に地域活動を実践します。



第2回講座からどのような活動を実践していくのかをみんなで話し合い、協力しながら準備を進めていきました。



11月に種差少年自然の家で「ーできた!を応援!ー ちゃれんじラボ」と題して、子ども向けの企画を開催しました。

POINT! 実践できる力を身に付ける

活動を企画・運営することで、実践的な力 が身に付きます。

詳細はホームページで！

紙面では紹介することができない今年度の事業詳細については、当センターホームページの「事業報告」をご覧ください。



参加者の声を紹介！

「ひとりじゃない」を 知ることができました

仲間とともにイベントを作り上げていくことを、実践的に学ぶことができました。これからもパワフルで出会ったつながりを大切に、時に頼ったり頼られたりしながら、地域活動を続けていきたいです。



また参加したいです

パワフルに参加しなければ出会えなかった人に出会えたこと。自分の想いを伝えれば、応えてくれる人がいること。パワフルに参加してたくさんのワクワクを見つけました。また次の一步が踏み出せそうです。



ギャラリー 「画伯のたまご」

二階展示スペースでは、10月から2月末まで、県内特別支援学校5校の授業や部活動等で制作された作品を展示しています。それぞれオリジナリティに溢れ、見ていて笑顔になるような作品でいっぱいです。

各校の作品から一点紹介いたします。

青森第一高等養護学校 (12/1~26)



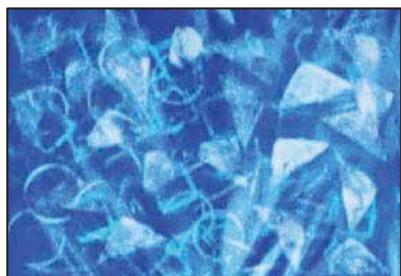
知的障害教育部の生徒が新聞紙やちらしで制作したねぶたのちぎり絵。横2m、縦1mの大作で、見応え十分です。

むつ養護学校 (10/1~30)



小学部2年生の工藤大翔さんの作品。本人の感想としては「工夫したところは、一粒の色を変えてちぎった紙を貼ったところです。」とのこと。

七戸養護学校 (11/1~29)



高等部3年生の下舌汰樹さんの作品。モダンテクニックの技法を使って描きました。

黒石養護学校 (1/4~30)



小学部1・2年生の作品。たくさん手を動かし、紙や粘土の感触を味わいながら置物と津軽塗模様の張り子ランプを作りました。

八戸高等支援学校 (2/1~28)



高等部2年生の新妻志津佳さんの作品。お化けたちの日常のくらしを、スタンピング技法で描きました。

あおもり県民カレッジより 「学びの中にSDGsを！」

あおもり県民カレッジでは、SDGsの掲げる「誰もが取り残されない、一人一人が幸せな社会を実現する」という目標が、社会教育における学び合いや、人ととのつながりに共通するという点から、学生それぞれの学習活動のなかで、SDGs17の目標を意識して取り組んでもらうように働きかけを進めています。

現在、当センターありす内及びロビーに「SDGsコーナー」を設け、SDGs紹介パネル、パンフレット、関連書籍、SDGsすごろくゲーム等を設置中です。また、今後、自主事業や地域キャンパスにおける各講座においても、SDGs17の目標に関する位置付けを明確化。そして、生涯学習フェア等の主催イベントでは、趣旨及びテーマにSDGsの理念を反映し、体験コーナーや展示ブースにおいても、SDGs17の目標に対応するものを実施していきます。

詳しくは指定管理者（学び・生かすあおもりグループ）ホームページを御確認下さい。

編集・発行 青森県総合社会教育センター

〒030-0111 青森市大字荒川字藤戸119-7

TEL:017-739-1252 FAX:017-739-1279

「響」に関わる御意見は下記のアドレスへ

E-SHAKYO@pref.aomori.lg.jp

件名に「響 127号について」と御記入下さい。

「響」バックナンバー

センターホームページ

センターフェイスブック

センターインスタグラム

指定管理者ホームページ

